

【「レジ袋有料化」についてのアンケート】 レジ袋有料化による札幌圏生活者の意識変化を調査 マイバッグの持参率、有料化で困ったことなどが明らかに

マーケティングリサーチサイト「インサーチ (INSEARCH®)」にて実施いたしました「**レジ袋有料化**」についてのアンケート結果をお知らせいたします。「インサーチ」は札幌市の広告会社である当社インサイトが「札幌の企業を元気にする」というキャッチフレーズで運営しております。

TOPICS

- ほとんどの方がレジ袋有料化がスタートしたことを「知っている」と回答（98.8%）。
- 今後「マイバッグを持参する」と回答した方は80.6%。
- 65.2%の方がマイバッグ持参の意識が「強くなった」と回答。（「強くなった」29.6%、「どちらかといえば強くなった」35.6%）
- 83%がマイバッグを普段「持ち歩いている」と回答。
- そのうち「外出時は常に」という方は65.4%。「スーパーに行くとき」が57.9%。
- マイバッグの種類は「無料で入手したマイバッグ」が46.4%、「スーパーやコンビニなどで購入したマイバッグ」が36.7%。
- マイバッグをついつい持ち忘れてしまうことが「ある」と回答した方は37.7%。
- 41.6%はレジ袋有料化で不便・困ったことが「ある」と回答。
- 困ったことのトップは「マイバッグに入りきらないことがある」（37.7%）、「家庭でのレジ袋の再利用」（35.7%）、「マイバッグを持ち忘れる」（30.9%）。

<調査項目> ★…本レポート掲載

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ★有料化の認知 ★買い物袋 ★以前の入手 ★持参の意識の変化 ★マイバッグ持参 ★持参するとき ★持参しているマイバッグ ★持参忘れ ★有料化での困りごと | （基本属性） <ul style="list-style-type: none"> ・性別 ・年代 ・職業 ・同居家族構成 ・お住まいの地区 |
|---|---|

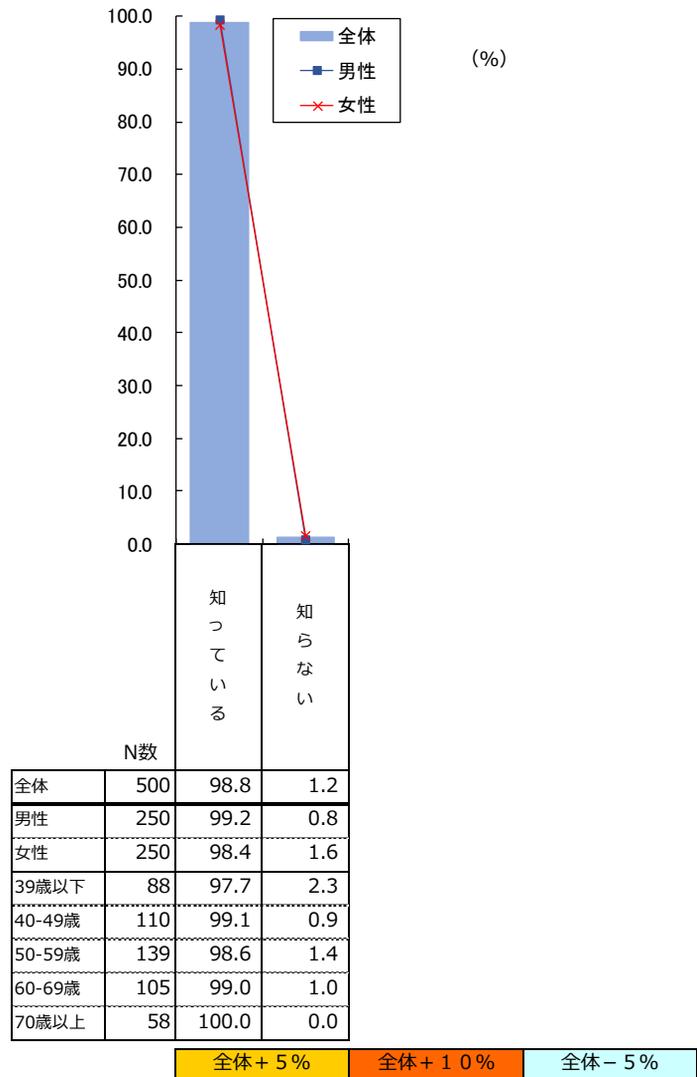
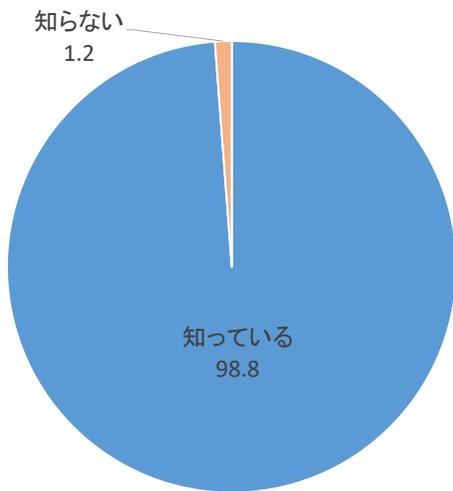
調査概要

- 調査目的： 「レジ袋有料化」における行動変化の実態把握、その話題提供
- 調査方法： インサーチモニターを対象としたインターネット調査
- 分析対象者： 札幌圏内在住の18歳以上の男女
- 調査実施期間： 2020年7月29日(火)～8月4日(火)
- 有効回答者数： N=500
- 実施機関： 株式会社インサイト

全体	500名	100%
男性	250名	50%
女性	250名	50%
	全体	全体(%)
計	500名	100%
39歳以下	88名	17.6%
40-49歳	110名	22.0%
50-59歳	139名	27.8%
60-69歳	105名	21.0%
70歳以上	58名	11.6%

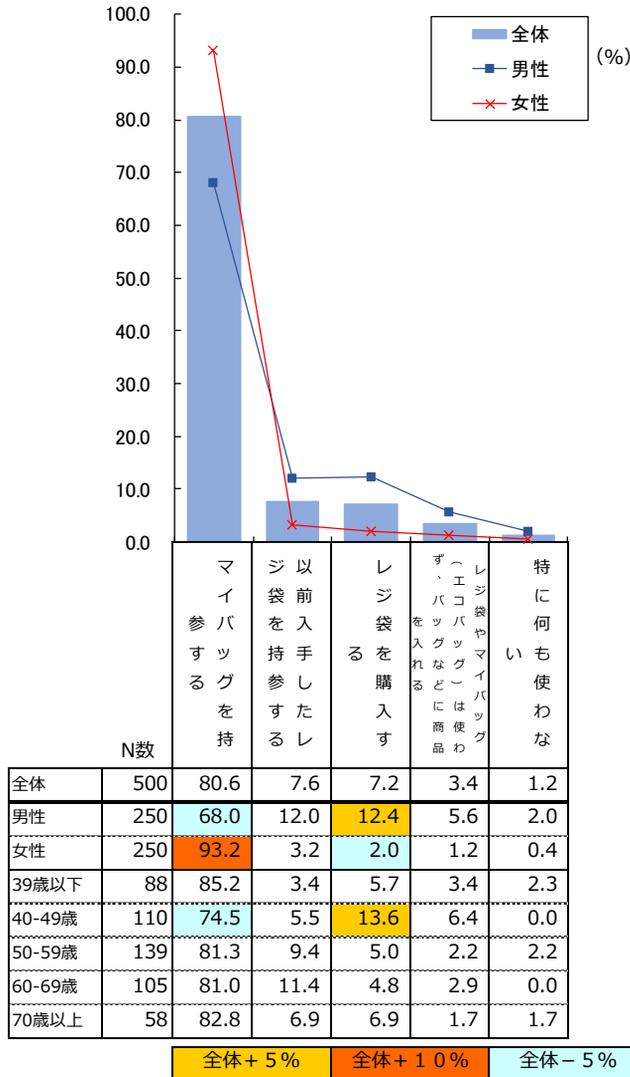
Q. あなたは7月1日よりプラスチック製買い物袋（レジ袋）の有料化がスタートしたことを知っていますか。

全体の98.8%が「知っている」と回答。ほぼ全員が「レジ袋有料化」を知っています。
性別、年代別によって大きな差はありません。



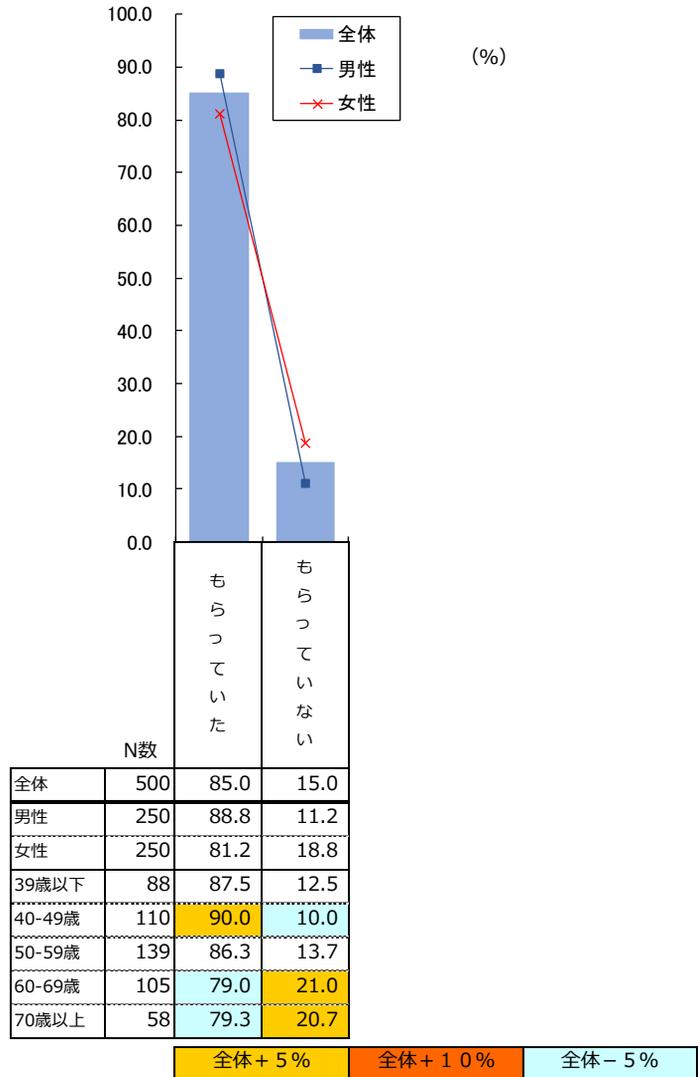
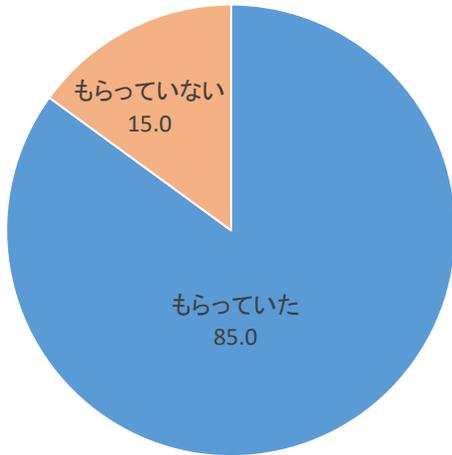
Q. あなたは今後お買い物をした際に、買い物袋をどうしますか。最もあてはまるものをお選びください。

全体では「マイバッグを持参する」が8割強。
男女別では、女性は「マイバッグを持参する」が9割以上な一方で、男性は7割弱となっています。男性では「レジ袋を購入する」が1割強となっています。



Q. レジ袋有料化以前は、あなたはレジ袋が無料のお店ではレジ袋をもらっていましたか。

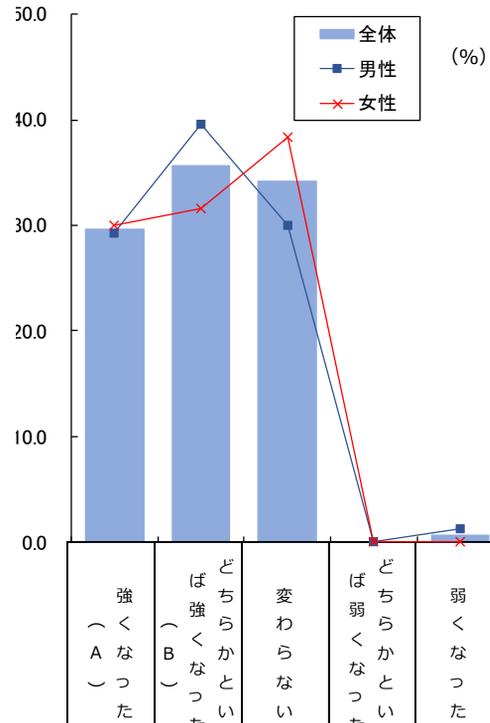
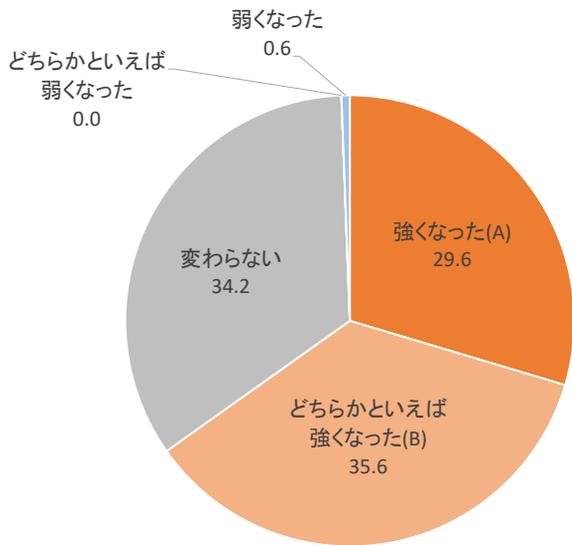
全体の8割強が以前はレジ袋を「もらっていた」と回答。
男女別では大きな差はありませんが、年代別で見ると、40代は「もらっていた」がやや高め、60代以上では低めになっています。



Q. レジ袋有料化により、あなたはマイバッグ（エコバッグ）持参への意識は有料化以前より強くなりましたか。

全体では「強くなった」が約3割、「どちらかといえば強くなった」が3割強、合わせて6割強が意識が「強くなった」と回答しています。

年代別では、40代は全体よりもややポイントが低く、50代ではやや高くなっています。



回答の理由(抜粋)

1回あたりは数円でも回数を重ねれば結構な金額になる

節約したいから、お金を払いたくないから

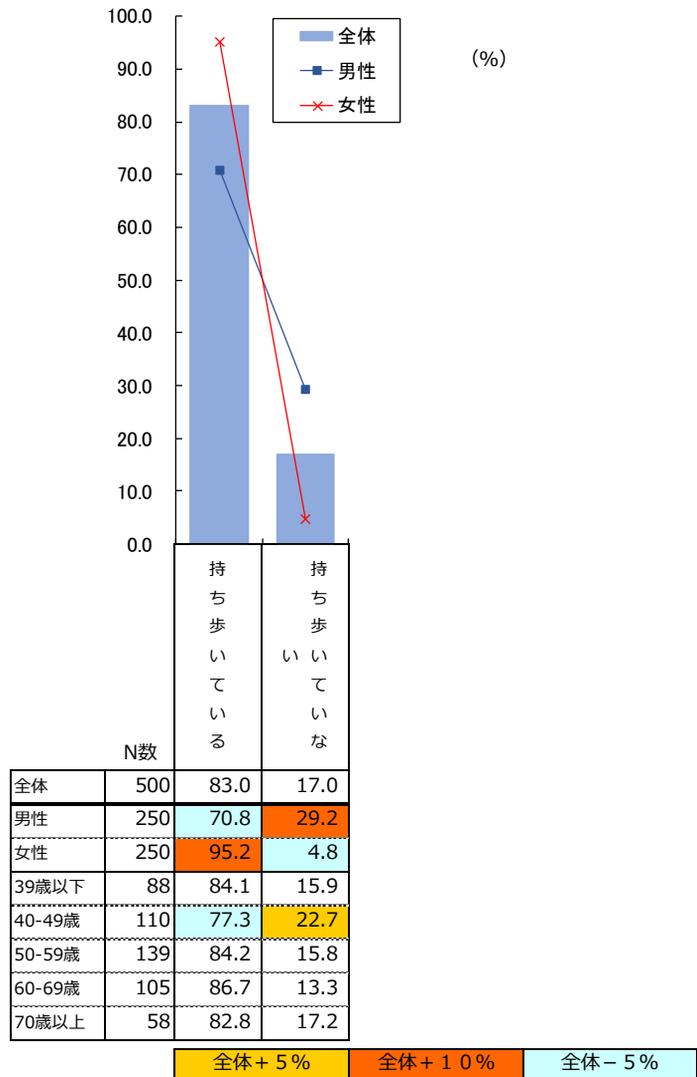
スーパー等での買い物は、以前よりマイバッグで買い物をしていたが、コンビニではレジ袋をもらっていたが、これからは、マイバッグ持参する。

マイバッグをこれまでは持っていたけど、持ち歩くことが少なかったけど、今回を機に、鞆にぶら下げるようにした。

	N数	強 く な っ た (A)	ど ち ら か と い え ば 強 く な っ た (B)	変 わ ら な い	ど ち ら か と い え ば 弱 く な っ た	弱 く な っ た	(強 く な っ た A + ど ち ら か と い え ば 強 く な っ た B)
全体	500	29.6	35.6	34.2	0.0	0.6	65.2
男性	250	29.2	39.6	30.0	0.0	1.2	68.8
女性	250	30.0	31.6	38.4	0.0	0.0	61.6
39歳以下	88	30.7	35.2	33.0	0.0	1.1	65.9
40-49歳	110	23.6	36.4	38.2	0.0	1.8	60.0
50-59歳	139	30.2	41.7	28.1	0.0	0.0	71.9
60-69歳	105	29.5	34.3	36.2	0.0	0.0	63.8
70歳以上	58	37.9	22.4	39.7	0.0	0.0	60.3
		全体 + 5%		全体 + 10%		全体 - 5%	

Q. あなたはマイバッグ（エコバッグ）を普段持ち歩いていますか。

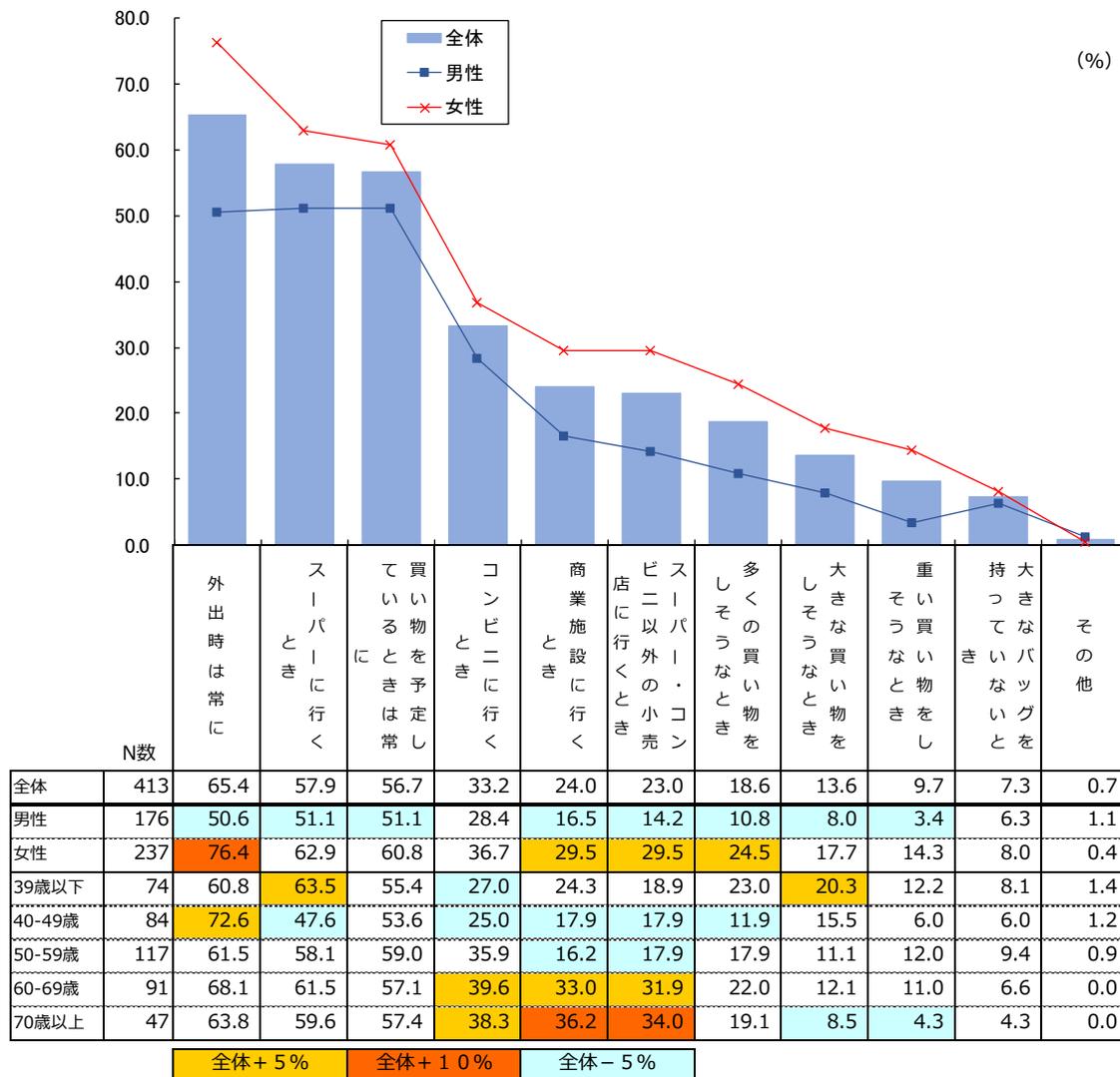
全体では8割以上が普段「持ち歩いている」と回答。
男女別では、女性は9割以上ですが、男性は約7割となっています。



Q. あなたはどのようなときにマイバッグ（エコバッグ）を持ち歩いていますか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

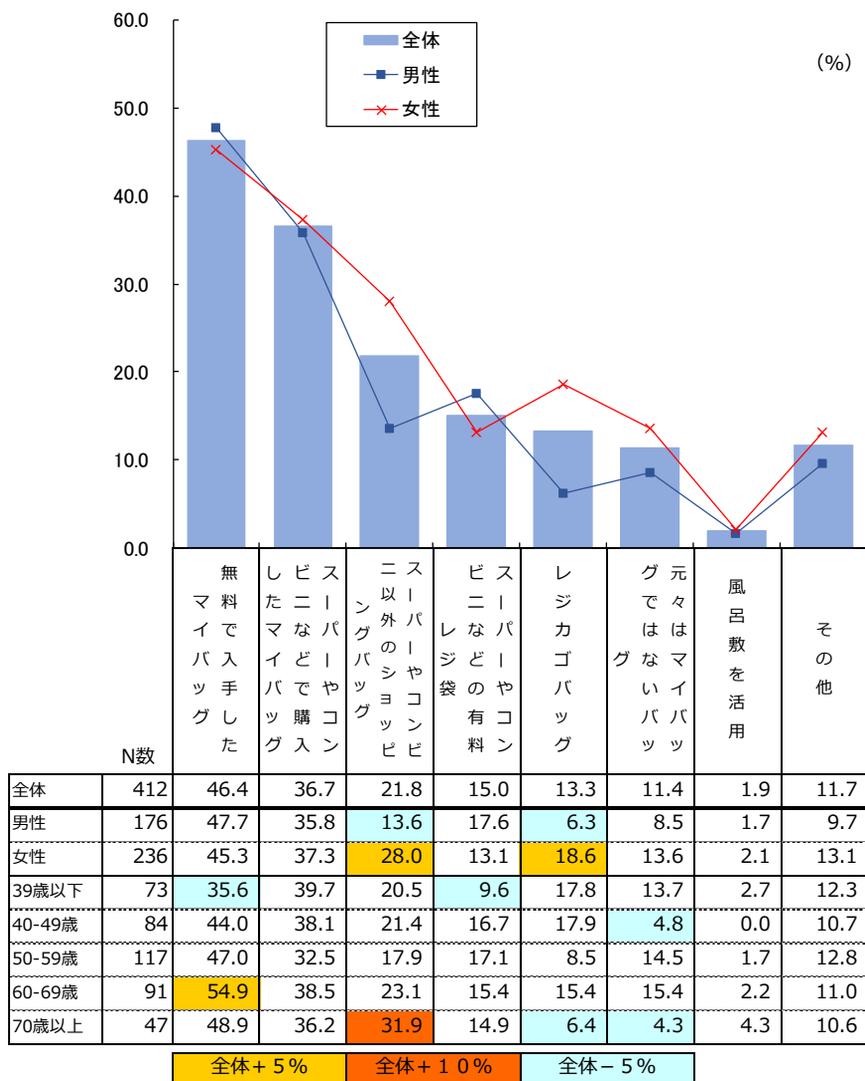
全体では「外出時は常に」が6割以上で最も多く、次いで「スーパーに行くとき」、「買い物を予定しているときは常に」が続いています。

男女別では、男性では「スーパーに行くとき」「買い物を予定しているときは常に」が「外出時は常に」よりも高くなっています。



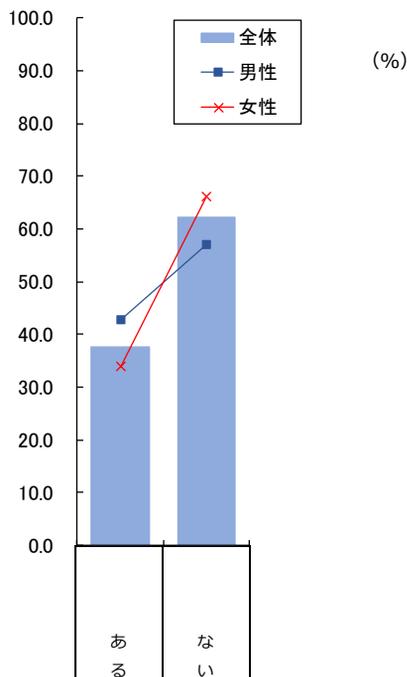
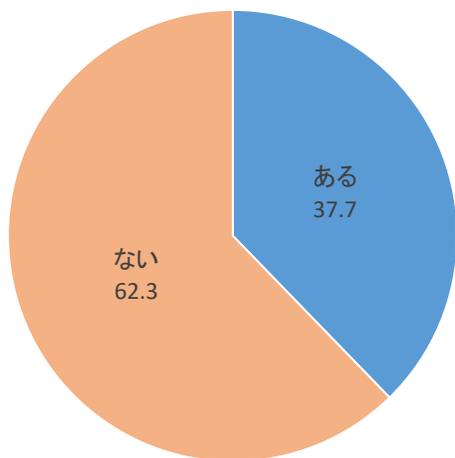
Q. あなたはどのようなマイバッグ（エコバッグ）を持ち歩いていますか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

全体では「無料で入手したマイバッグ」が約5割で最も多くなっています。
男女別では、女性で「スーパーやコンビニ以外のショッピングバッグ」や「レジカゴバッグ」が高くなっています。



Q. あなたはマイバッグ（エコバッグ）をいつい持ち忘れてしまうことはありますか。

全体で約3割がマイバッグを持ち忘れてしまうことが「ある」と回答。
年代別で見ると、若いほど「ある」の割合が高くなっています。



具体的な回答(抜粋)

コンビニなど、今までは無料で袋をくれていた店に行ったとき

カバンを変えた時や、財布やスマホだけ持って行ったとき

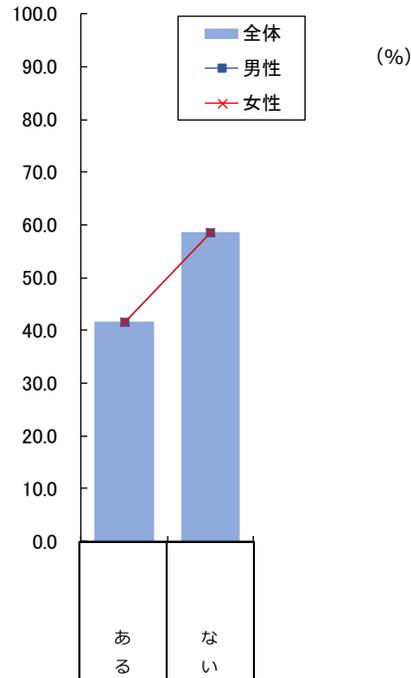
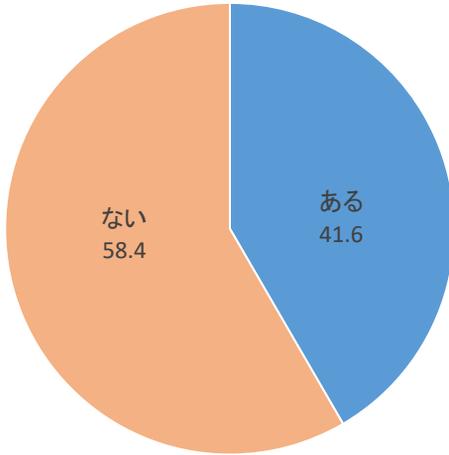
予定外の買い物のとき

	N数	
	ある	ない
全体	411	62.3
男性	175	57.1
女性	236	66.1
39歳以下	74	43.2
40-49歳	84	57.1
50-59歳	115	60.9
60-69歳	91	74.7
70歳以上	47	80.9



Q. あなたはレジ袋有料化で不便・困ったことはありますか。

全体では約4割が不便・困ったことは「ある」と回答。
年代別では、若いほど「ある」という割合が高くなっています。



具体的な回答(抜粋)

コンビニで、冷たい食品と温めた食品を購入した際、エコバッグが1枚しかなかった。またコンビニ弁当など温めた場合、容器から膨張した液がもれやすく、始末が大変だった。

コンビニで店員さんが向かいで立ってて入れるのを見ているし、後ろにお客さんはいるので、コンビニでの自分での袋詰めは厳しい。

衣料品、花を買ってももらえない。花を持ち帰る袋なんかなく買うしかない。

市場で生魚を新聞でくるんだものをそのまま渡され困った。

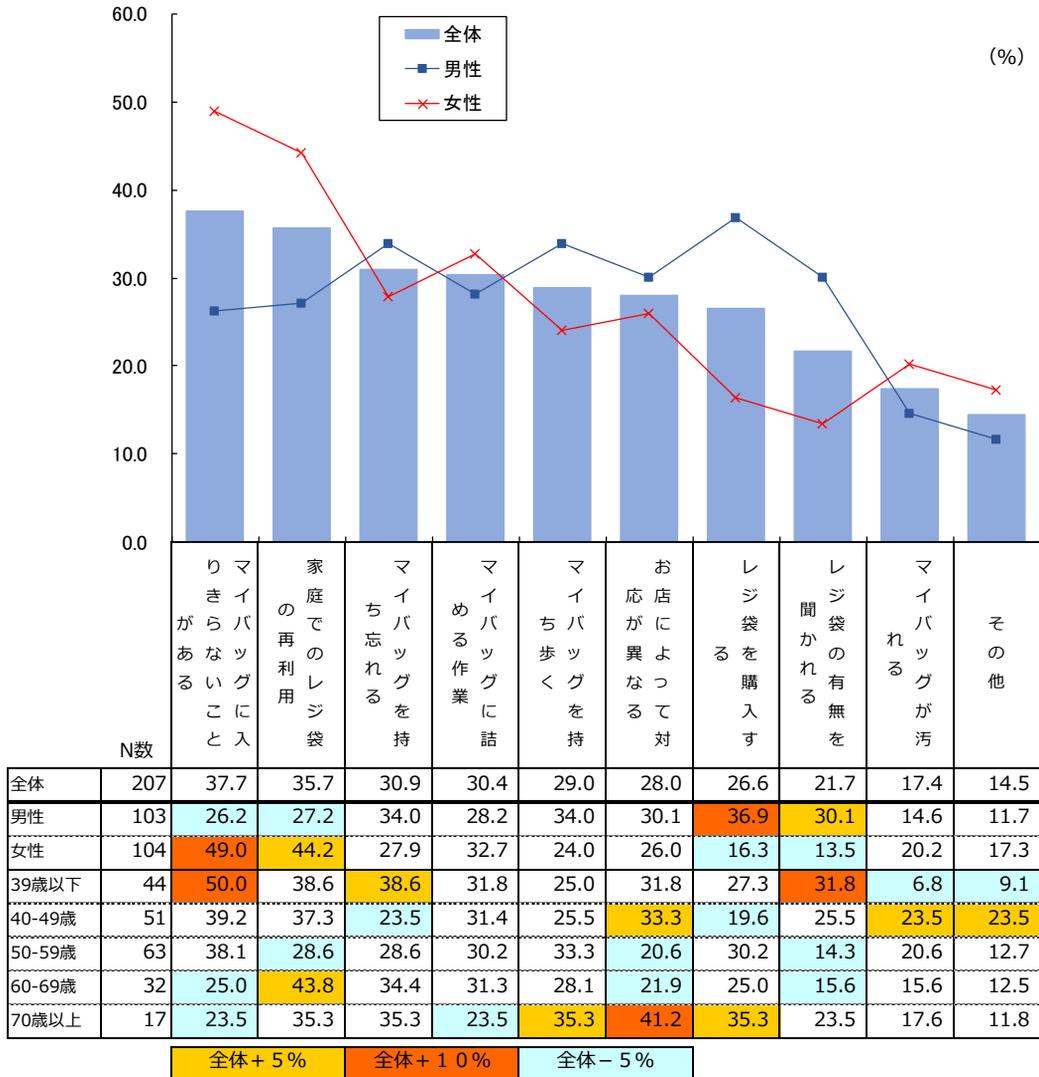
	N数	
	ある	ない
全体	500	41.6 58.4
男性	250	41.6 58.4
女性	250	41.6 58.4
39歳以下	88	50.0 50.0
40-49歳	110	46.4 53.6
50-59歳	139	46.0 54.0
60-69歳	105	30.5 69.5
70歳以上	58	29.3 70.7

全体+5% 全体+10% 全体-5%

Q. あなたはレジ袋有料化でどのようなことが不便・困ったと思われましたか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

全体では「マイバッグに入りきらないことがある」が約4割で最も多くなっています。次に「家庭でのレジ袋の再利用」となっています。

男女別では、男性は「レジ袋を購入する」が最も多くなっています。



本レポートに掲載されている調査結果は、

下記ご連絡の上、出典先を「インサーチ札幌」と明記の上、ご利用ください。

<お問い合わせ先>



株式会社 インサイト マーケティングプランニング部
マーケティングプランナー 相沢 直人
e-mail : aizawa@ppi.jp